

(別添1)

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター認知症サポート医養成研修実施要綱

第1章 総 則

(目的)

第1条 認知症サポート医養成研修事業は、認知症の人の診療に習熟し、かかりつけ医への助言その他の支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センター等との連携の推進役となる認知症サポート医を養成することにより、各地域において、認知症の発症初期から状況に応じて、医療と介護が一体となった認知症の方への支援体制の構築を図ることを目的とする。

第2章 認知症サポート医養成研修事業

(認知症サポート医養成研修事業)

第2条 本事業は、「認知症地域医療支援事業の実施について」(平成27年4月15日付老発0415第6号厚生労働省老健局長通知)の別添「認知症地域医療支援事業実施要綱」(以下「支援事業実施要綱」という。)の第1の1に基づき実施するものとする。

(研修対象者)

第3条 研修対象者は、実施主体の長が、都道府県・指定都市医師会と相談の上、下記のいずれかの条件を満たし適当と認めた医師とする。

- ア 地域において認知症の診療(早期発見等)に携わっている医師
- イ 支援事業実施要綱の第1の1(2)に掲げる認知症サポート医の役割を適切に担える医師

2 本研修終了後は、認知症サポート医の役割を担うことについて、実施主体の長が各医師に対して十分な説明を行い、了承を得るものとする。

(研修内容)

第4条 研修内容は、認知症サポート医として必要な、下記の事項等の修得に資する内容とする。

- ア かかりつけ医に対する認知症対応力向上研修の企画立案に必要な知識及び効果的な教育技術
- イ 地域における認知症の人を支えるために必要な介護分野の知識、地域医師会・地域包括支援センター等の関係機関との連携づくり並びに連携を推進するために必要な知識・技術

(研修方法期間)

第5条 研修方法期間は、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター指定の講師による講義・演習・テストを基本として行い、研修1回につき、オンラインでの研修を指定期間内に受講完了した者がその後グループワークを受講することとする。

(研修受講者数)

第6条 研修受講者数は、別に決定する定員とする。

(研修受講手続)

第7条 研修受講手続は、別に定める研修募集要項において定める。

(研修受講者の遵守事項)

第8条 研修受講者は、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの指示事項を遵守しなければならない。

(研修の取消し)

第9条 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター理事長(以下、「理事長」という。)は、研修受講者が前条の規定に違反する等研修受講者としてふさわしくない行為を行った場合は、厚生労働省と協議し研修の受講を取り消すことができるものとする。

2 理事長は、前項の規定により研修の受講を取り消した場合、当該受講者を推薦した都道府県又は指定都市(以下「都道府県等」という。)の長にその旨通知するものとする。

(修了証書の交付)

第10条 理事長は、全課程研修修了者に対し、別紙様式による修了証書を交付する。

(修了者の登録)

第11条 理事長は、研修修了者について、修了証書番号、修了年月日、氏名、生年月日等必要事項を記入した名簿を作成し、管理するものとする。

(研修費用)

第12条 研修費用については、研修受講者又は都道府県等が負担するものとし、別に定める研修募集要項において定める。

附 則

(施行期日)

本要綱は、平成17年10月31日から施行する。

改正 平成18年 6月 1日施行

改正 平成18年 8月 1日施行

改正 平成19年 5月 8日施行

改正 平成20年 5月19日施行

改正 平成21年 6月 4日施行

改正 平成22年 6月25日施行

改正 平成23年 6月14日施行

改正 平成25年 7月 8日施行

改正 平成26年 7月18日施行

改正 平成27年 5月19日施行

改正 令和 2年12月21日施行

改正 令和 5年 4月 1日施行

改正 令和 5年 9月29日施行

(別添2)

令和5年度国立研究開発法人国立長寿医療研究センター認知症サポート医養成研修募集要項

1 目的

認知症の人の診療に習熟し、かかりつけ医への助言その他の支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センター等との連携の推進役となる認知症サポート医(推進医師)を養成することにより、各地域において、認知症の発症初期から状況に応じて、医療と介護が一体となった認知症の方への支援体制の構築を図ることを目的とする。

2 研修対象者

「認知症地域医療支援事業の実施について」(平成27年4月15日付老発0415第6号厚生労働省老健局長通知)の別添「認知症地域医療支援事業実施要綱」第1(4)のとおり。

3 研修日時

別紙のとおり

4 研修内容

別紙のとおり

5 研修受講費用(全課程を修了した場合)

50,000円(消費税込み)

なお、支払い方法については、研修の全課程の受講修了後、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターが発行する請求書により、請求書に定める期限までに支払うこと。

6 修了証書の交付

修了証書は、全課程の修了者に対して交付する。

何らかの理由で全課程を修了できなかった受講者は不足分を受講した後に修了証書を交付する。

7 受講手続

(1) 必要書類

受講申込書(別紙様式)

(2) 手続

都道府県又は指定都市(以下「都道府県市」という。)は、都道府県市医師会と相談の上、研修対象者の選考を行った後、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターに申込期限までに(1)の受講申込書を提出すること。

なお、郵送では期限に間に合わない場合は、FAX又はメールにより送信し、後日郵送すること。

個人が国立研究開発法人国立長寿医療研究センターへ直接申し込むのではなく、所属する都道府県市へ申込みを行うこと。

(3) 申込期限(参加を希望するグループワーク日程により以下のとおり)

第5回グループワーク: 令和5年11月1日(水)必着

第6回グループワーク: 令和5年11月1日(水)必着

第7回グループワーク: 令和5年12月1日(金)必着

第8回グループワーク: 令和5年12月21日(木)必着

(4) 受講者の決定

国立研究開発法人国立長寿医療研究センターは、都道府県市から推薦された研修対象者の受講が決定した場合は、速やかに都道府県市に通知するものとする。

この場合において、都道府県市は、受講の可否を申込者に伝達すること。

8 問い合わせ先

〒474-8511

愛知県大府市森岡町七丁目430番地

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

長寿医療研修センター 担当:大久保

TEL:0562-46-2311(内)2701

FAX:0562-45-5813

mail:ookubo-m@ncgg.go.jp

9 その他

応募者が定員を超えた場合には、都道府県市と受講者の調整を行うものとする。

(別紙)

令和5年度 認知症サポート医養成研修 内容及び日程について

1 開催形式

eラーニングシステムとオンラインWEB会議システム(以下「Zoom」という。)を利用したオンライン形式で開催するものとする。

※第7回については、eラーニングシステムを利用したオンライン形式と集合研修の複合型で開催するものとする。

2 研修内容

講義編:「認知症サポート医の役割」、「診断・治療の知識」、「制度・連携の知識」、「学習理解度テスト」(eラーニングサイトにて各自で受講、テスト合格にて修了・グループワークへの参加が可能となる)

グループワーク:テーマに沿った意見交換(集合研修又はZoomによりライブで実施)

3 受講スケジュール

講義編(eラーニングシステム):受講決定通知後、指定する受講期間内で受講を修了すること。

なお、受講期間は原則としてグループワーク開催日の概ね2~3週間前から、グループワーク開催日の3日前までとし、各回の受講期間は受講決定通知時に併せて案内するものとする。

グループワーク:下記日時のとおり(受講申込書に希望する日時・時間帯を記入)

第5回	令和5年12月16日(土) ①9時30分~11時30分 ②13時~15時 ③16時~18時
第6回	令和5年12月17日(日) ①9時30分~11時30分 ②13時~15時 ③16時~18時
第7回	令和6年1月20日(土) 13時~16時30分 難波御堂筋ホール 7階 ホール7 大阪府大阪市中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング
第8回	令和6年2月10日(土) ①9時30分~11時30分 ②13時~15時 ③16時~18時

※グループワークの定員は、1日当たり180名とする。(第5回~第6回及び第8回は原則、各時間帯60名×3回)

令和5年度 認知症サポート医養成研修受講に当たってのお知らせ

1 開催形式

第5回、第6回、第8回は、eラーニングシステムとZoomを利用したオンライン形式です。eラーニングサイトで講義を視聴し、学習理解度テストを受けていただきます。テストに合格した受講者を対象にZoomを利用したライブでのグループワークを実施いたします。第7回については、eラーニングシステムを利用したオンライン形式と集合研修の複合型です。eラーニングサイトで講義を視聴し、学習理解度テストを受けていただきます。テストに合格した受講者を対象に集合研修を実施いたします。

2 研修受講の流れ

当研修を修了するためには、講義とグループワークの両方を受講していただく必要があります。事前にオンライン上でeラーニングを受講(講義の視聴及び学習理解度テストの受験)後、第5回、第6回、第8回の受講者はZoomでのグループワークに参加してください。第7回の受講者は、集合研修にお越しいただき、残りの講義とグループワークに参加してください。

研修内容と実施形式については以下の表の通りです。

研修内容	実施形式	
	第5回、第6回、第8回	第7回
講義「サポート医の役割①」	eラーニング	eラーニング
講義「サポート医の役割②」	eラーニング	eラーニング
講義「診断・治療の知識(講義編)」	eラーニング	eラーニング
講義「診断・治療の知識(演習編)」	eラーニング	eラーニング及び 集合研修※
講義「制度・連携の知識(講義編)」	eラーニング	eラーニング
講義「制度・連携の知識(演習編)」	eラーニング	集合研修
講義「認知症サポート医の役割」	eラーニング	eラーニング
学習理解度テスト	eラーニング	eラーニング
グループワーク	Zoom	集合研修

※第7回の「診断・治療の知識(演習編)」の講義は、eラーニングでの事前学習と集合研修の2つに分けて実施する。

2 開催日程

eラーニングシステム: 受講決定通知と併せて受講期間をお知らせします。指定する受講期間になりましたら受講を開始していただき、グループワーク開催日の3日前までに受講を修了してください。

グループワーク: 下記日時のとおりです。

- 第5回 令和5年12月16日(土)
①9時30分～11時30分 ②13時～15時 ③16時～18時
- 第6回 令和5年12月17日(日)
①9時30分～11時30分 ②13時～15時 ③16時～18時
- 第7回 令和6年1月20日(土)
難波御堂筋ホール 7階 ホール7
- 第8回 大阪府大阪府中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング
令和6年2月10日(土)
①9時30分～11時30分 ②13時～15時 ③16時～18時

※第5回～第6回及び第8回のグループワークについては一日3回枠を設けておりますので、受講申込書にて希望する時間帯を1つ選択し申し込んでください。

3 受講方法

受講者の決定後、eラーニングシステム受講について記載された案内を、各都道府県市を通して受講者に送付いたします。案内が届きましたら、指示に従い、指定された期間内でeラーニングを受講してください。

Zoomを利用したオンラインでのグループワークについての案内は、別途グループワーク実施日の概ね1週間前までに受講者の方のメールアドレスに送付いたします。グループワークの案内が

届きました受講者は、指示に従い、グループワークを受講してください。

eラーニングシステムの使用法等、不明な点がございましたら下記事務局まで連絡願います。

※なお、eラーニング期間は概ね2～3週間程度の予定です。受講期間内であれば複数回に分けて受講いただけます。グループワーク開催日の3日前までにeラーニングを受講修了されなかった場合は、グループワークの受講はできませんのでご注意ください。

4 必要な機器・環境

eラーニングシステムおよびオンライン（Zoom）研修でご利用できる機器のバージョンと、必要な機器・環境等は以下のとおりです。

◆ eラーニングシステム

以下のいずれかのブラウザがインストールされている環境

- ・Google Chrome(最新版)
- ・Microsoft Edge Chromium(最新版)
- ・Safari(最新版)

※ スマートフォン、タブレット端末でも視聴できますが、推奨環境外ですので注意願います。

◆ オンライン（Zoom）研修

下記の機器・環境等については、事前に使用可能な状態であることをお試しください。

- ・パソコン…安定した通信環境でインターネットに接続できるパソコン
※事前にZoomアプリ(無料)をインストールしてください。
- ・音声出力…講師の声を聴くために使用
(イヤホン/パソコン内蔵や付属スピーカー/ヘッドセット/マイクスピーカーなど)
- ・音声入力…受講者同士の演習での話し合いなどで使用
(パソコン内蔵や付属スピーカー/ヘッドセット/マイクスピーカーなど)
- ・カメラ…受講者同士の演習での話し合いなどで使用
(パソコン内蔵や付属のカメラ/USB接続のWebカメラなど)
- ・インターネット回線…通信の安定性のため有線接続を推奨します。Wi-Fiでも安定していれば可能。

5 資料について

テキストは、受講決定後、申込書に記載された住所に発送いたします。

6 受講料

受講料は、50,000円(消費税込み)です。

受講料については、グループワークまで修了された方に、後日当センター事務局より請求書を発行・郵送いたしますので、銀行振込にてお支払いをお願いいたします。

請求書については受講申込書に記載いただいた請求書送付先にお送りいたします。

受講料の負担者がわからない場合は、都道府県市の担当者にお問い合わせ願います。

7 修了証書

グループワークまで修了された方に後日郵送によりお送りいたします。

なお、1課程でも未履修の場合修了証書を交付することができませんので、ご承知おきください。

8 研修に関する留意事項等

・申し込み後、受講確定後にお知らせするeラーニングシステム及びZoomのURL等は厳重に管理してください。他人に知らせたり、外部に公開したりすることは止めてください。

・受講者は、研修の映像・音声を録画・録音等するなどして複製、外部への公開や二次利用するなどの行為は禁止します。

・オンラインのグループワークではパソコンは1人1台準備してください。複数人で1台のパソコンを共有しての受講は出来ません。

・オンラインのグループワークでのZoomの使用や操作については、各自で対応をお願いいたします。可能な範囲で情報提供に努めますが、当日のグループワークの直前や開催中は、対応できない場合があります。

・オンラインのグループワークにおいて受講者氏名、ビデオ画像は講師及び事務局、他の受講者に共有されますのでご了承ください。

・オンラインのグループワークのセッションの一部を録画させていただきます。参加確認の意味もありますのでグループワーク中はビデオオンにてお願いします。録画内容は個人が特定できる形で公開されたり、他者に提供されたりすることはありません。

9 事務局連絡先

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

長寿医療研修センター 大久保

TEL:0562-46-2311(内線2701)

グループワーク参加までの流れ(第5回・第6回・第8回)

研修1か月前

① 参加希望日を選び、申込する



② 受講決定通知を受け取り、
オンラインへ登録
テキストを受け取る



③ オンラインを開始し、
テストに合格する



④ (Zoom)招待メールを受信する



⑤ 事前接続テストを実施する



⑥ グループワークに参加する

研修当日

※研修当日の2週間前になっても何も連絡がない場合、お申込みした機関へお問い合わせください。

グループワーク参加までの流れ(第7回)

研修1か月前

研修当日

① 参加希望日を選び、
申込する

② 受講決定通知を受け
取り、eラーニングへ登録
テキストを受け取る

③ eラーニングを開始
し、テストに合格する

④ 会場にて研修に参加
する(集合研修)

○第7回目については講義編の一部を事前にeラーニングにて受講いただき、
残りの講義及びグループワークを会場にて受講いただきます。

※研修当日の2週間前になっても何も連絡がない場合、お申込みした機関へお
問い合わせください。

第5回、第6回、第8回グループワークへの参加をお考えの方へ

オンライン研修における事前連絡注意事項

お申込前に、必ず下記内容をご理解の上、お申込ください。

※お申込されました場合には下記連絡事項についてご了承いただいたものとさせていただきます。

下記の項目で 1 つでもご了承いただけない場合はお申込をお受付いたしかねます。

- (1) 当研修は zoom を使用してグループワークを WEB 開催するものです。受講者の出席確認等のため、PC内蔵あるいは外付けのカメラを使用いただき、**お顔が確認できる状態での参加が必須**となります。
- (2) すべての講義は**事前収録講義**となりグループワーク開催前に動画を視聴いただき、**テストまで完了した方(合格)**がグループワーク参加資格を取得されることとなりますので、**必ずグループワーク3日前**までに修了してください。また、事前講義(e-learning)については、動画を必ず最後まで視聴してください。視聴時間が記録されますので、視聴時間の短縮等があった場合は修了と認められない場合があります。
- (3) 受講者は事前に zoom ミーティングの無料アカウントを事前にご作成いただく事、グループワーク参加のための事前登録をお勧めいたします。必須ではございませんがご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。また、zoomのテストサイト (<https://zoom.us/test>)で、カメラとスピーカーとマイクのテストを行い、正常に動作するか必ず確認してください。
- (4) 参加者 1 名につきパソコン 1 台 (**カメラ機能・マイク機能必須**) をご用意ください。当日受講者は、**お顔を出して受講していただく事が必須**となります。
- (5) 基本的には操作のしやすいデスクトップ PC もしくは、ノートパソコンでの受講をお願いしておりますが、iPad等のタブレットでのご参加も可能です (スマートフォンでの参加は認めていません)。但し、操作性や画面表示に関してPCとは異なる点が多いので、タブレット版Zoomアプリの操作に慣れていないとトラブルの原因になりがちです。タブレットでご参加される場合は、事前に操作方法についてはご自身でよく調べいただき、十分に習熟しておいてください。また、接続の安定と安全等の観点から、**移動しながらの受講は認めておりません。**
- (7) グループワークの詳細は、概ね1週間前に通知します。スケジュールや課題等をよく確認してからグループワークに臨んでください。
- (8) ご自身のご予定や診療上のご都合などで最初から最後までのご参加が不可能となった場合には、修了証の発行はいたしておりませんのでお気をつけください。
- (9) グループワーク当日は、Zoomによる研修開始時間 1 時間前から待機室へ入室できます。**受講者はZoomによる研修開始30分前までに待機室へ入室してください。**当センターの職員が順番に待機室からミーティングルームへ入室許可し、音声と映像の確認をいたします。事務局による音声と映像の確認ができれば、マイクをミュートに、ビデオを停止にいただきグループワーク開始までお待ちください。Zoomによる研修開始まで30分間を設けているのは、その際接続トラブル等があった場合の対応時間として最低限必要な時間として設定しているものです。これらの点につきご確認いただき、ご了承いただける場合のみ研修にご参加ください。また、**Zoomによる研修開始時間30分前までに入室していただけない場合は、研修にご参加いただけない場合もございますのでご注意ください。**
- (10) 受講時のネット環境やセキュリティー環境については、当センターでは対応できませんのであらかじめご自身でご確認ください。ネット環境等により当日の受講ができなかった場合には、こちらでは一切の責任を負いかねます。

令和5年度 第7回認知症サポート医養成研修

■日程

令和6年1月20日(土) 13:00 ~ 16:30 (受付開始 12:00 より)

■会場

難波御堂筋ホール 7階 ホール7
〒542-0076
大阪府大阪市中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング

■交通

地下鉄(Osaka Metro)御堂筋線「なんば駅」より徒歩1分(13号出口直結)
地下鉄(Osaka Metro)千日前線・四ツ橋線「なんば駅」より徒歩5分
近鉄難波線「大阪難波駅」より徒歩6分
JR関西本線(大和路線)「JR難波駅」より徒歩10分

■URL

<https://nanbamidoujhall.com/>



令和5年度 第7回認知症サポート医養成研修受講にあたってのお知らせ

1 日程

令和6年1月20日(土) 13:00 ~ 16:30 (受付開始 12:00 より)

2 会場

難波御堂筋ホール 7階 ホール7
大阪府大阪市中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング

3 交通(案内図は別紙参照)

地下鉄(Osaka Metro)御堂筋線「なんば駅」より徒歩1分(13号出口直結)
地下鉄(Osaka Metro)千日前線・四ツ橋線「なんば駅」より徒歩5分
近鉄難波線「大阪難波駅」より徒歩6分
JR関西本線(大和路線)「JR難波駅」より徒歩10分

4 スケジュール

スケジュールの詳細については別紙日程表のとおりです。

5 座席

別途、お知らせします。

6 受講料

受講料は、eラーニングとグループワークがセットで50,000円(消費税込み)です。
(eラーニングとグループワークの両者を修了した者について請求します)。
受講料の負担者は自治体によって様々ですが、いずれの場合も後日、請求書をお送りして振込によりお支払いいただくこととなります。
受講料の負担者がわからない場合は、都道府県市の担当者にお問い合わせ下さい。

7 緊急連絡先(当日急遽出席できなくなった場合等)

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター(090-5454-9422)
※研修の当日以外は、国立長寿医療研究センター(0562-46-2311【内線】2701)研修センターまでご連絡下さい。

8 その他

受講者決定後、eラーニングシステム受講方法等について記載された案内を、各都道府県市を通して受講者に送付いたします。案内に従い、受講期間内にeラーニングシステム上の講義編の受講を終了したうえで、集合研修にご参加ください。研修会に係る資料(テキスト)は、受講者決定後、郵送いたします。

令和5年度 認知症サポート医養成研修日程表

令和6年1月20日(土)

於:大阪

難波御堂筋ホール 7階 ホール7

第7回 集合形式

日	時 間	内 容 等	講 師	所 属 / 備 考
	13:00 ~ 13:05 (5分)	開講式・オリエンテーション	前島 伸一郎	国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター長
	13:05 ~ 13:35 (30分)	診断・治療の知識 演習編	武田 章敬	国立長寿医療研究センター もの忘れセンター長
	13:35 ~ 13:45 (10分)	質疑応答		
	13:45 ~ 13:55 (10分)	(休憩)		
	13:55 ~ 14:25 (30分)	制度・連携の知識 演習編	堀部 賢太郎	国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター 研修ユニット長
	14:25 ~ 14:30 (05分)	質疑応答		
	14:30 ~ 14:50 (20分)	(休憩)		
	14:50 ~ 16:25 (95分)	グループワーク	堀部 賢太郎	国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター 研修ユニット長
	16:25 ~ 16:30 (5分)	閉講式	前島 伸一郎	国立長寿医療研究センター 長寿医療研修センター長

新型コロナウイルス等の感染予防対策について

事務局としての対策

当センターでは厚生労働省による感染症対策に沿って取り組みを行っております。

- 基本的な感染対策の実施
 - 集合研修における「3密（密集・密接・密閉）」の回避
 - 密接の回避：身体的距離の確保として講師とご受講者およびご受講者同士の間隔を確保します。
 - 密閉の回避：研修会場の換気を常に行います（防音設備がない会場では、休憩時間都度）。
 - 講師およびスタッフは、マスクを着用します。
 - 講師およびスタッフの手洗い、体温チェックなど健康管理を徹底します。
 - 研修会場出入口や受付には消毒液を設置します。
 - 机、いす、ドアノブなどの消毒清掃を行います。

研修を受けられる方へのお願い

新型コロナウイルス等の感染症対策として、当センターでは研修を受けられる方への健康と感染拡大防止を考え、以下の対応を実施いたしますのでご理解とご協力をお願いいたします。

1 参加を取り止め・自粛していただく場合

- (1) 37.5度以上の発熱のある方、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方は、参加の取り止めをお願いすることがあります。
- (2) 発熱や咳など風邪の症状のある方や体調が思わしくない方は、慎重に判断して受講を自粛してください。
- (3) 下記に該当する方は参加できない場合がございますのでご注意ください。
 - ・新型コロナウイルス感染症の陽性者
 - ・新型コロナウイルス感染症患者と接触したと疑われる方

※研修中に体調不良になられた場合はすみやかにスタッフにお申し出ください。

2 研修会場へ入場される際の手洗い等

研修会場の入口などに備えつけてある消毒用アルコールで、手指を消毒してください。また、こまめな石鹸による手洗いをお願いいたします。

3 マスク着用のご協力

研修会場内では、マスクの着用をお願いします。会場でのご用意はありませんので、各自でご用意ください。

(令和5年3月13日からは個人判断となります。可能な限りご協力ください)

4 咳エチケット

咳やくしゃみの際は、必ずマスクやハンカチ、ティッシュ等で口元を覆うなど、咳エチケットを守ってください。

5 離間距離の確保

受講者数を制限して可能な限り受講者の離間距離を確保しています。休憩時間中についても一定の距離を保つようお願いします。

6 換気実施に伴う暑さ・寒さ対策

会場では、機械換気および扉や窓を開放して行う場合もあり、冷房・暖房の効果が損なわれることがあります。そのため暑い時期は水分補給等、熱中症対策を、寒い時期は上着の着用等の寒さ対策を各自でお願いします。

(問い合わせ先)

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

長寿医療研修センター

TEL : 0562-46-2311

FAX : 0562-45-5813